

第32回経営協議会議事録

日 時 平成22年3月4日(木) 10時00分～12時16分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)
荒井委員、竹岡委員、長友委員、吉田委員
(学内委員)
学長、辻理事、酒井理事、三木理事、福田電気通信学部長
多田情報システム学研究科長
(オブザーバー)
田中副学長、田野副学長、由良副学長、前田監事

第31回経営協議会議事録報告承認(発言者名入りの議事録)

議 題

□審議事項

1. 人事計画策定指針について (資料①-1～2)
2. 平成22年度国立大学法人電気通信大学の役員報酬について (資料②)
3. 役員退職手当に係る業務勘案率について (資料③)
4. 平成22年度年度計画について (資料④-1～2)
5. 規則等の制定及び一部改正について (資料⑤)
6. 平成22年度予算編成方針及び予算(案)について (資料⑥-1～4)
7. 資金運用計画について (資料⑦)

□報告事項

1. 平成20年度剰余金の繰り越し承認について (資料⑧)
2. 国際交流協定の更新・廃止について (資料⑨)
3. 研究者海外派遣基金助成金(組織的な若手研究者等海外派遣プログラム)について (資料⑩)
4. 平成22年度一般選抜(学部)入学志願状況について (資料⑪)
5. 電気通信大学コミュニケーションマークについて (資料⑫)

議 題

審議事項 1 人事計画策定指針について

梶谷学長から、人事計画策定指針について、前回の本会議で討議した内容と変更がない旨説明があり、これを了承した。

審議事項 2 平成 22 年度国立大学法人電気通信大学の役員報酬について

辻理事から、平成 20 年度から 2 年間の措置としてきた役員報酬について、この措置を引き続き平成 24 年 3 月 31 日まで 2 年間延長したい旨説明がありこれを了承した。

審議事項 3 役員の退職手当に係る業績勘案率について

辻理事から、役員の退職手当に係る業績勘案率について、本学では国立大学法人化以降、役員の業績に対する貢献度等の比較が難しいこと及び退職手当の財源は、規定額について文部科学省より措置されるが、増額する場合には大学独自で財源を用意することが必要であること等により、業績勘案率を「1.0」としてきたが、平成 22 年 3 月 31 日退職予定の常勤役員 2 名においても同様としたい旨説明があり、これを了承した。

審議事項 4 平成 22 年度年度計画について

酒井理事から、前回の本会議で討議した平成 22 年度年度計画について、本会議及び学内からの意見等を踏まえ、修正した旨説明があり、今後の修正等については、学長に一任することとし、これを了承した。

なお、本件に関連し、以下の意見があった。

(学外委員) 卒業生や就職先の企業等からの大学に対する評価を採り入れた方が一般の方々にも解りやすいのではないか。

(学内委員) 今まで、大学自身の努力が足りなかったことが国立大学に対する支援者が少ないという原因の一つだと思われる。

(学外委員) 自己主張も大事であり、もっと自己 PR をした方が良いのではないか。

(学外委員) 受験者が増えたことは良いことであり、これも一つの評価だと思う。

(学外委員) 卒業生のネットワーク等を生かしながら、IR という形で進めていくことによって、国民の理解が得られやすくなるのではないか。

(学外委員) 公立中学でも独自性が求められており、学校選択制が増えてきている。

審議事項 5 規則等の制定及び一部改正について

辻理事から、前回の本会議で討議した規則等の制定及び一部改正について、一部修正を行った旨説明があり、これを了承した。

なお、本件に関連し、以下の意見があった。

(学外委員) 部署によってはスペシャリストを育てる必要があるではないか。

(学内委員) スペシャリストのようなある程度の年数をかけて活躍していただきたい方を雇用する一つの方策として、年俸制的な制度を作ったというのが現状である。

(学内委員) 人事計画策定指針を基に、専門性のある人を大学独自で採用できる方法について、今後検討したい。

(学外委員) 学長特別補佐は役員会の議を経て指名とあるが、活動内容はどうか。

(学内委員) 学外の有識者から選考したいと考えており、基本的には、学長への助言をずる役目であり、会議参加の義務は負わない。

審議事項 6 平成 22 年度予算編成方針及び予算（案）について

辻理事から、前回の本会議で討議した平成 22 年度予算編成方針について、一部修正を行った旨説明があり、これを了承した。

次いで平成 22 年度予算案について説明があり、これを了承した。

審議事項 7 資金運用計画について

辻理事から、運営費交付金、自己収入等、奨学寄付金及び科学研究費補助金について、定期預金等による短期運用を行いたい旨説明があり、これを了承した。

報告事項 1 平成 20 年度余剰金の繰り越し承認について

辻理事から、平成 20 年事業年度における剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る文部科大臣からの承認があった旨報告があった。

報告事項 2 国際交流協定の更新・廃止について

三木理事から、国際交流協定の協定期間が終了する 8 大学について、これまでの交流活動の実績等を踏まえて、6 大学との協定を更新し、2 大学との協定を廃止することとした旨報告があった。

報告事項 3 研究者海外派遣基金助成金（組織的な若手研究者等海外派遣プログラム）について

三木理事から、採択された研究者海外派遣基金助成金（組織的な若手研究者等海外派遣プログラム）について、査定金額に基づく交付申請を行った旨報告があった。

報告事項 4 平成 22 年度一般選抜（学部）入学志願状況について

田中副学長から、平成 22 年度一般選抜（学部）入学志願状況について、前期日程の受験倍率及び後期日程の志願倍率が、大幅に上がった旨報告があった。

報告事項 5 電気通信大学コミュニケーションマークについて

梶谷学長から、前回の本会議で報告した電気通信大学コミュニケーションマークについて、最優秀作品が決定した旨報告があった。

(閉会 12 時 16 分)

[配付資料]

- ①-1. 平成22年度教員系人事計画策定指針（案）
- ①-2. 平成22年度教員系人事計画策定指針（案）＜員数計画の策定根拠＞
- ②. 平成22年度国立大学法人電気通信大学の役員報酬等について（案）
- ③. 役員の退職手当に係る業務勘案率について（案）
- ④-1. 平成22年度 国立大学法人電気通信大学 年度計画（案）
- ④-2. 中期目標・中期計画・年度計画一覧（案）
- ⑤. 平成22年度4月以降施行（制定改廃）の規則等一覧
- ⑥-1. 平成22年度学内予算編成方針について（案）
- ⑥-2. 平成22年度予算編成方針（新旧対照表）
- ⑥-3. 間接経費等の活用方針【H22見直し案】
- ⑥-4. 平成22年度予算案
- ⑦. 資金運用計画（案）
- ⑧. 国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認について
- ⑨. 国際交流協定の更新・廃止について
- ⑩. 研究者海外派遣基金助成金(組織的な若手研究者等海外派遣プログラム)交付申請書
- ⑪. 平成22年度一般選抜（学部）入学志願状況
- ⑫. コミュニケーションマークの決定について

[参考資料]

1. UECコミュニケーション（No. 25）